



毎年、秋の訪れを告げる恒例行事、「目黒のさんま祭り」が目黒駅前で開催されました。三日野おやじの会としては、今回が二回目の参加となります。先生やおやじの会メンバー、総勢13名で四台の焼き台を担当しました。

## 目黒のさんま祭り参加(9月7日)

今年で13回目となる「目黒のさんま祭り」。お天気が心配されましたが、時折厳しい日差しがさす、最高のさんま日和となりました(お祭りも終わり、解散してから、夕立がありました。)今回は、昨年より1000匹増の6000匹が振る舞われ、徳島県のスダチと大根おろしが、さんまに彩りを添えていました。昨年は、任された焼き台が二台でしたが、今年は倍の四台。焼き台は全部で十二台でしたので、三分の一をおやじで担当したことになります。



最初に炭を準備します



さんまを焼き始めます



焼き上がったさんまを配布します



佐藤ゆかり衆議院議員が体験入会!?

焼き台が倍増しても、焼き手のおやじの人数がそれ程変わらなかったため、殆ど休憩もできずに、最後まで頑張ったおやじ達。しかし、おやじ達もさることながら、暑い中、約3時間並んで無料さんまを手にするお客様にも敬意を表したいと思います。

時折現れるマスコミ関係者の中に、自民党の衆議院議員さんの姿がありました。おやじが担当する焼き台にお誘いして、さんまをひっくり返すところを体験して頂きました。



校長先生が激励&味見



達成感に満ちあふれたおやじ達

## 《編集後記》

今年も参加させて頂きました。夕方のニュースでも、いくつか取り上げられていましたが、毎年、歴史を刻み、地域の伝統行事になった「目黒のさんま祭り」に、地域を代表して参加させて頂くことこそ、地域のおやじ冥利に尽きるというもの。余は満足じゃ。(文責山田)